

- 問1 フランスの農業的特色について、穀物の生産と貿易の状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
1. 乳製品や肉類の生産に特化しているため、家畜の飼料となる穀物の多くを輸入に頼っており、自給率は100%を下回っている。
 2. 地中海沿岸での果樹栽培が中心であるため、主食となる穀物の生産量は少なく、輸入量が輸出量を大幅に上回っている。
 3. 高度な集約的農業を行っているが、人口密度が高いため国内消費量が生産量を上回り、穀物自給率は100%に達していない。
 4. 小麦などの穀物生産が非常に盛んであり、輸出量が輸入量を大きく上回るため、穀物自給率は100%を超えている。
- 問2 欧州連合（EU）では、域内における「人・物・金・サービス」の移動が自由化されています。この仕組みの下で、賃金水準の低い東ヨーロッパの国々から、賃金水準の高い西ヨーロッパの国々へと多くの人々が移り住む現象が見られます。このような人の移動が、送り出した側の東ヨーロッパ諸国にもたらしている深刻な課題として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 大分県公立入試 類似)
1. 西ヨーロッパからの製品の流入が止まり、深刻な物資不足に陥ること
 2. 若い世代を中心とした労働力の不足により、自国の経済発展が妨げられること
 3. 国内の失業者が急増し、政府による失業手当の支出が国家財政を圧迫すること
 4. 都市部への人口集中が解消され、農村部の過疎化問題が完全に解決すること
- 問3 ヨーロッパの都市景観や生活習慣に見られる特徴のうち、キリスト教の影響を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
1. 1日に5回、聖地に向かって礼拝を行うための時間が社会全体で確保されている。
 2. 生まれ持った身分によって職業や結婚が制限される制度が、社会の仕組みとして残っている。
 3. 牛を神聖な動物として大切にするため、牛肉を食べる習慣が厳しく制限されている。
 4. 多くの街の中心部に教会や大聖堂が位置し、それらを中心として都市が形成されている。
- 問4 統計資料において、人口密度が1平方キロメートルあたり104.4人、年間輸出額が4,938億ドル、穀物自給率が176%、一人あたりの国民総所得が42,950ドルと示されている国はどこですか。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
1. アメリカ合衆国
 2. インド
 3. ケニア
 4. フランス
- 問5 北アメリカ大陸の東岸から大西洋を横断するように北東へ流れ、イギリスやスカンジナビア半島の沿岸に至る、ヨーロッパ北西部の気候に大きな影響を与える暖流の名称を答えなさい。 (2021年 山口県公立入試 類似)
1. メキシコ湾流
 2. カリフォルニア海流
 3. 北大西洋海流
 4. リマン海流
- 問6 フランスの首都パリは北緯50度付近に位置し、日本の最北端よりも高い緯度にあります。それにもかかわらず、緯度の割に冬の寒さが穏やかである理由を、位置関係の背景から説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2022年 福岡県公立入試 類似)
1. 地中海から吹き付ける高温乾燥な風の影響で、年間を通じて気温が一定に保たれるため。
 2. 大西洋を流れる暖流の北大西洋海流の上を、偏西風が吹いて温かい空気を運んでくるため。
 3. 高緯度地域特有の白夜現象によって、冬場でも日照時間が非常に長くなるため。
 4. 本初子午線（経度0度）に近い場所では、季節風の影響を受けにくいという特性があるため。
- 問7 2000年から2012年にかけて、ポーランド、ルーマニア、ブルガリア、ハンガリーの4か国からドイツへの人口流入数が増加しました。この統計と、ドイツの1人あたりの国内総生産がこれら4か国を大きく上回っているという事実から推察される、現代ヨーロッパの状況として適切なものはどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
1. 経済発展の遅れた西欧諸国の労働者が、経済成長の著しい東欧諸国へと移住している。
 2. EU加盟国間の経済格差を背景に、所得の高い国へ労働力が集中する傾向がある。
 3. 東欧諸国からの人口流出が止まらないため、ドイツは2012年以降EUからの脱退を表明した。
 4. EUの共通政策により、すべての加盟国の1人あたりの国内総生産が4万ドル以上に統一された。
- 問8 西ヨーロッパに位置するある国は、一人あたりの国民総所得が4万ドルを超える先進国でありながら、穀物自給率が170%を超えるという特徴を持っています。この国の社会・経済的な特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
1. 人口密度が1平方キロメートルあたり100人程度と非常に高く、食料の多くを輸入に頼らざるを得ない加工貿易中心の国である。
 2. 一人あたりの国民総所得は高いが、気候条件が農業に適さないため、経済の大部分を鉱産資源の輸出に依存している。
 3. 発展途上国から新興工業経済地域へと成長中であり、安価な労働力を背景とした工業製品の輸出額が急増している。
 4. 高度な工業技術を持つ先進国であると同時に、広大な平原を活用して高い穀物自給率を維持する農業大国としての側面も持つ。
- 問9 ヨーロッパ各国の文化的な背景を理解する上で、言語系統の分布を知ることが重要です。イギリスで話されている英語と、ドイツで話されているドイツ語が同じ言語系統に分類される理由と、その地理的な分布の傾向について説明したものとして適切なものを選びなさい。 (2021年 島根県公立入試 類似)
1. どちらもゲルマン系に属しており、主にヨーロッパの北西部に分布しているため。
 2. どちらもラテン語を直接の語源としており、主に地中海沿岸に分布しているため。
 3. どちらもスラブ系に属しており、東ヨーロッパから西ヨーロッパにかけて分布しているため。
 4. 英語はラテン系、ドイツ語はゲルマン系に属しており、どちらも西ヨーロッパを境界に混在しているため。
- 問10 ヨーロッパ南部の地中海沿岸地域では、気候的特徴を活かした農業が行われ、生産された農作物が地域の食文化にも深く関わっています。この地域の気候とその農業の仕組みについて説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2026年 神奈川県公立入試 類似)
1. 偏西風の影響で夏季も冷涼であるため、乾燥に強い小麦とオリーブを組み合わせた混合農業が発展した。
 2. 冬季の寒さが厳しく降水量も少ないため、夏季のわずかな雨を利用してオリーブの栽培が行われている。
 3. 一年を通して温暖で降水量も多いため、夏季の熱さを利用してバナナなどの熱帯作物の栽培が行われている。
 4. 夏季に降水量が少なく乾燥するため、水分を失いにくい性質を持つオリーブなどの栽培が行われている。
- 問11 世界各地の経済状況を比較した際、ドイツと南アフリカ共和国、ブラジルを比較する指標として用いられる「1人あたりの国民総所得（GNI）」や「輸出品目」の傾向から推察される内容として正しいものはどれですか。 (2023年 新潟県公立入試 類似)
1. 南アフリカ共和国は、ドイツよりも一人あたり国民総所得が高く、主な輸出先はアフリカ周辺国に限られる。
 2. ドイツは一人あたり国民総所得が高く、先端技術を用いた工業製品の輸出が中心である。
 3. ブラジルは、南アフリカ共和国と比較して工業化の歴史が浅いため、工業製品の輸出は行われていない。
 4. ドイツ、南アフリカ共和国、ブラジルの3国は、いずれも1人あたりの国民総所得が同水準であり、主要な輸出品目も一致する。